

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央 大学 井村進哉 ゼミ 井村進哉ゼミ C 班 パート

10

部門番号

部門名 金融論

テーマ 今後の証券市場の活性化について

サブテーマ 株式流通市場を中心に

趣意文

証券市場は機能面で発行市場（証券の発行・取得が行われる場）と流通市場（証券の売買が行われる場）に区分される。その機能や役割を正確に理解することを出発点とし、また株式市場における保有構造を中心に現状を分析し、見えてきた課題と照らし合わせ、証券市場の活性化を定義する。

アベノミクス下の金融緩和政策が今日の株式流通市場に与えた影響は本テーマにおける重要な軸であると考えられる。また、その金融緩和政策と株価形成は密接に関係していると言える。しかし、それだけに囚われることなく、金融資本市場をめぐる制度、歴史、理論などの幅広い周辺領域に留意して、今後の国内証券市場の活性化について提言していきたい。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

日本 大学 田村八十一 ゼミ パート

18

部門番号

部門名

財務会計論

テーマ

企業分析

サブテーマ

労務の問題や経営の問題点

趣意文

個別の企業を取り上げ、財務諸表分析など企業分析の観点から様々な課題を発見していきたい。